登場の日本の経過では本につき、算案は成立を告げ、明くを上窓、委員会をきる子(成党) 国の臨時軍事費追加豫

ソ聯又もや越境

北世神教百段淮河大戦横を振復

北上を喰ひ止めんと

時間に亘って戦闘 我方直ちに撃退す

(同成)整成智見を述べて降城「午後」時半井開の豫定皆をなし附論に入り、建部進青一て午頭丁・時三十五分一旦休鮮、

京城府の明年度豫算

千二百卅餘萬圓

後二時から二一種することになったが、飲入田橋 十五日府會を招集 | 東京地館 | 十三日の政務等官 大いで岩垣祖男 (公里) も書成 | 七宮十三國の智である、しかして | 京京地 | 「東京地 |

襲撃を命令

に、チエツコ人の心理が、キア問題の不安が写大す

変】 ドイフタセン

非公式に聲明を發表

しめ、チェッコ常同に悲郁されたコ軍隊を二十四時間以内に揺逃っ

な魔指典を計画してゐる情報上時 節代順に注目されてゐる。 在報道

低速する暗雲、粉のため世界平和してならず、進んでヨーロッパに

ブラティスラヴア特電

チ軍撤退及び

ノラティスラヴア特

新首相、シドール氏 □ 著を出した旨競表した □ 変が変響と以来プランカー ・ の競技せネコンミュニケによれば一

立職化によって、ヨーロッパ政局ーの武士要求を総を佛伊南國の對

りる外の概に使い、行からはその後その様先を関内の概 確添望の処設機関並に情報部

臨時軍事費追加發算案

三時間に立ったものだが、右 を打つ最後的言明として順心 「一年前、我が京都を領に一九三四年より今年に至る

説は、ソ聯内外の情感を眠き れた大重的部道工作に終止行れけるスターリン書報長の流 た事は、過去一を年間延行さ

盃々開結して政治的組織的 方一層照質味を加へるに

スターリン書記長の演説







けるの貴族院本會議で可決

成立す

かも知れなしが、仕事が合理的 数の少い方が厩箱には便利

淮河鐵橋工事 愈よ完成

問題も、質はそこに胚胎を 速相、拓相の格子を創充する

的でなければなられる その獣になると、無任所相の 政治的の理由など、終ろ二銭



長城線以東に進出の 博作義学を殲滅

り院内に五相守済を示き、下渡首政府は下三日子前、時二十五分よ 相、有田外相、石渡咸相、椒垣鹽

五相會議。東京電

○部隊長から賞詞

補稿の第四族に断して歴史吸収が一十五、第七十三前及び共産

遠水、

、

球陽の線以北に
 敵を追詰む

芸が同方面に観地地帯河「してある製造工工策の主力丸や工」際の線 以北に 進ひつめられて「後途中の第七」三師の「観より博工球階東部に延備で求め、全て進路を調整されて大型の水、のた、一方側・南方から」(2分州工二日内型 1 東朝在戦が山 | 干は、我が立方保護部隊の進撃のた。 三方面より包圍陣完成

廣川大尉の指揮する一隊は八

敗めた、一方個《南方からを設見、これを急襲多大の

租界の警備强化等

↑少からず娘狽してゐる。 適年は既にスロヴアキア地方に向け出動すべく集結しつゝある模様であるなほ右の報知を得たチエツコ政府は日適年は既にスロヴアキア地方に向け出動すべく集結しつゝある模様であるなほ右の報知を得たチエツコ政府は日とントン収置[十二日報]デーリー・テレグラフ紙プラハ特電によればスロヴアキア地方の 非態は絵々緊迫し、獨ロントン収置[十二日報]デーリー・テレグラフ紙プラハ特電によればスロヴアキア地方の

軍出動すべく集結

地方の事態緊迫

チエツコ政府は大狼

英子 吾 三十

三、青天白日復掲捌の禁止 の三項目を要求了を設成な自人

國内の敵より

國外の敵に轉ず

「いや構つて果れるな、時に同じ、特所別とやらにおなり遊び」 と、雅之助様はお役が建つ

THE PARTY OF THE P

市政府より申入れ 「も思うさまがあさ」」は「場であり、佐藤、谷村、山口の食新組織の復か機とあっ物でもたらの」士、墓本、松山、島田の食機(際は、1917年)」と使の同、織行願を開始し、坂本、宮島、「〇〇新地・二十日前801 天候の同、織行願を開始し、坂本、宮島、「〇〇新地・二十日前801 天候の同。織行願を開始し、坂本、宮島、

意識學生伸夫聽檢

記事学リンデク教出

領多組織

本私の威心してゐる人の話 [week] 村の美談・町の美談 [g] 二本 喜傷!

東京電話 時間下院泰政軍改不

| 、小麥 百元十歳石 | 1、小麥 百元十歳石 | 1、小麥 百元十歳石 | 1、小麥 百元十歳石

「おくお町、家に居たか」 心的へ坐った庭であった。 こと聞けて入って確たのけ左文治 是非経のたいでうない振りで お町の小三は機関から踊つで来



松梢風

小時小諧講股小現小時小現小時説代説に設に設に設に設に設に設に設に、というでは、これに対しています。

號月

英吉木佐越神敏竹武加賈菊·森川。角治川邦々山田彦田雄藤 池 # 日 # 日

大学 (大学) 「大学) 「大学) 「大学 (大学 (大学) 「大学 (大学) 「大学) 「大学) 「大学 (大学) 「大学) 「大学) 「大学 (大学) 「大学) 「大学) 「大学) 「大学 (大学) 「大学) 「

春陽の工

想ひの

刻を

兵の挺身、敵前獨行突破の壯烈な

生上等兵似等を浮べ散

春へはまつしぐら

杞憂はど無用

三日朝は客下三度九を示

小泉中尉

三度目のホント

肚烈な戦死

議集部国境日間界線附近の諸ツ郡(牡丹江十三日同盟)昨十二日ツ

物凄やで試験地獄 月前 | 機関の入試率が十段一を超えたこ 梨花高女十一人に一人の割

國民精神强化~

段の力瘤

(英規聯土間町出き)は政然としなった。この時田丰富五郎上等品

道で繋ぐ處女空路

小さん、左が深本氏!

フイオン能ブドー

文部省檢定濟

脚歌は高らかに期望

銀翼も輕くける出發

五名行方不明

【光州雪橋】十二日年後四時四十一り行はれること、なり十三日

全南祭、初川の椿事

委員芸官本法務同長よち公告 感激の美談を織込んで 廿四班近く 鮮米をクサしたばつかりに

三郎(**)摩五十九名にかく

俺は船乗り

からAides Frass Frass 日的特

60ヒット!!

國大局,医學飲煙一家十字各個院相定權用

兄の下痢

法です

房藤井新 社會式株 城京 元資發造製

お子様の下

良に

一家

歌選入賞縣社開新日朝阪大·京東 切封日近(化畫映館大竹松)

定期航空開始 十四日から上海北京線定拠航

上海北京間の



仁川の潮時

會社 京城 葬儀 料 京 御 用 達 和 家 御 用 達

量社

作曲·明本京靜 作詩·屬田 庫 三〇一 1〇

○國産特選

個個

八圓七十錢………

++

圆圆

個

二圓十錢……四三圓五十錢

圓

新學期通

学用品特賣

翌日

たる イキッグ・ロック は ベーコト

- 一日

最薄◎ 時快○ 線積運不

商會京城支店

金 九 四ョッ各種金 冶 四ョッ各種金 七 四ョッ各種

一本参つた落語家の小さん



















ぜひ村木の腕時計を!! 特價大賣出し

り 大々の上原道 中ぶし!! いよ~~~

T. W. Bar

寄糞笙子

素晴しい

13

道



割當に調査慶南の移民

けの答に

に できますがの配給には く 有効感情類の配給 の最低的関語である にてある類である にてある類である にてはカント 面 関(く日グントを間 関(く日グントを間 関(く日グントを開

地在々所売算グッラド田有 一 内針士 町日七で4日四十り4日八月三 7,00 3-50 12-45 スーユニ朝大 7,10 4-00 12-55 瞳 ぬ れ ら 忘 8-25 5-10 2-05 11-00 スーユニ毎大 6-35 5-20 2-15 11-10 イデイハのルブムテ (近回時数間川) 一 内針十元付款頭早 一均錢十五 関目七でま日四十り上日八月三



がいるのが際男類で、 ないものが際男類で、 ないものが際男類で、



皇

音 to 松

とする

ではならな。一般共大ではならな。一般共大ではならな。一般共大では大体である。ことは、を大きはが他である。ことは、他をコップに快つていたりなんだりしる。それが服务なりしる。それが服务なりしる。それが服务なりしる。それが服务なりでが必要といる。とんな傷をよっていてでは、コッケでは成るとしても、コッケではなら、のれる傷をといいできまれた。



耐人達とも交遷して、聴旨に何か 局から不退の難と睨まれて居る前

常時機停府内には、弱か、

もが出てしまふまで、持つてくて「誠に遊みませんが、ほかの人を さいませんかっさうすれば、出し

のを、苦々しく思って居たが

があったと聞いて居るから、 過ぎする所があると思にれて居

そこにゐる十二三歳の下で、

異常らなかつた。小僧

観客が出たるとで

子供を相手に怒つても仕方が

眞に朝鮮同胞を愛した二人』 [3]

戰線 文學

て出て来ると っないんですがねし

戦線に歌ふ

森本部隊上田禄 虚異 西山

勇

「ない客がないちゃないか。例に

るが、意識地替は私の如言一番生 部骨と腹接肌で出張したのであ 一格省民に伴けれて倭城後の官邸 日時の京都道督修画長であった自 が発尿場骨に初めて御目に掛「赤化思想や何やらで、螺だ不穏で」「おれは明日は臨る。もう朝鮮に 温り、私はたつたし から見れば、第二の大征人年の前(歌して居られるらしく磨き、『歌へし頭であつたと思ふが、郷籍機督(と叶き曲寸線に云つたが、像経慨)あつたし、例の學生事件の起る少(は來られまい)』。 で、朝鮮インテリ暦の打師方々翁・北と黒はれたかも知れない、それ 不自由で、病人の私が見ても確々 | ロクト! 等機多の映画に主航して「注意!ウィチスや高部腰で、起居も多少 | 近へは『大都會』『テスト・パイ 表情で け、私の家の面を通る、路順の騒 大時であるが、翁の陶層が東小門思士、常時報は病氣で引込んで居 の楽録を見たのではなかつたかと

云ふのも、私には直く貧魃が行つ は想像が出来たし、性性

「小僧的、おれを運動所と聞き座

子に可愛き競りおっと

再び朝日座 五月信子一

四月下旬來演

片言の支那語おぼえて通り行

大陸の朝の空氣は祈らなり作節を 、住前な母言親る 復期の如月の空うらくなり今日

た。その主く出て来た。 「よく探して見給へ」

一受け取つて弾いたのである。

また、中へ入つて行つたか、ま

その小僧が誰であるかは、私に

日本語の片言お伝えこの街のニヤ

心に勝っては第二人類であ 腰な心が、此の三人の赤裸々た る。今日、山野情が建して には誠に強しいものがあった からあつけ 機であったない

石器時代の頭蓋骨の破片 高く親まれ

めたのはまさに世界一のコレクレア東洋人の知識をこれだけ製 「いや姿態の生骸人はもつと持 冬の市籍道かたければこくろよし同防色の 等寒の道言夜途や道り來打我の子を担へ

代び朝鮮に來られた時、冬だつよ 一来られた。その時も雰珠想者

何をする。 だがけ

インテリ

工品としての新生面を開拓を 品は今や、 青年期の

大楽に自己し、奮起したようとする。日本の関系

あはれ吾子初めて送る軍事便衆にぞ認め暫し眺むる

田 赤

井中重 木志津

背占くとも、彼 文化的"良心

めよっ徒らに自己協議の安徒らに獨革の夢を貰るを止蔑親和的前進を期待する。

とのふみに選び 田尻於蒐深馬

■この右に戦死者の家ありの立札に繁華に

みのしまのりを

たまではる命思はずあるべしとこの放送

波多野君

夢澤 とよ子

なぎ日の様きたり早朝の飛沢ニュースは一きはたかし

曾以内部の京城日歌社学書部『京日歌簿』あてのこと

事變

原白秋選

久々につかりしかゆの湯氣自し故郷人よ如何にま

田萬

大君の神城となりて征く若に何をか言はむいか

山波しず

邸

猪

俣

喜

學の「村門教授の個版並和と如め、全學を通じて醫學部長人類 間的に臨分様々な蒐集家があるなどの中には趣味的に或ひは學 こくら、味に娘大教授連上してものは誰しも多少 が何い西

バツクミラー

中海)無邑、東衛子の他が七種属中支圧省、南支七省九座港、照牌

- 友互名、南文七省九 虚装、 無論一南支中支の新相談(武論五郎書

何ただが、ど

潜水臓で、密催入者の活躍に、ラ荷した、これは地中海に出投する 消滅の帰願四映圖「地中海」 許の人気女優マルセル・シャンタ れたが、東和海事へ同しくスリ 親菩映画『地中海の勢作』が選は 『地中海』入荷 昨年度の

◆京城現代俳句研究會三月例會

學題 だより

近くは「大都食」「テスト・パイ 表情で美つでのるスサン=際に即じ五日間朝日単で再就することにを質にれ「薬他」「我に薄の子」 様つたもの、父親そつくりの何の 成職に渡く歸籍また四月十六日か

人及び愛嬢が撮影所を訪れた時に

きも行ふはずであるが、前回の好

湖社版の大衆名著継集(九十五

決定した【審解=五月佰子】

十段、東京先板・福油町三八

北京、天津まで行き夢々皇東駅間の後不適力上げ後衛洲に赴き更に

端に起き更に | 東京・牛込・矢灰町、新潟町)の近代原は七 | 湖町坂の大衆名著選集(九十五姓)

通りないない 京城朝日座で

東京・牛込・市ケ谷町三〇・日本略を入となりの描いたもの(1月

西拓領等社々長大西野史の南麓海▲見よ此男(竹中古郎青)例のオ

ザンヌ(チ)の三し

るこが漢スペンサー・トレー

とトレーシイ夫人及びその愛嬢ス

米関映開発にもつてその難い競技

4 水入らずの

監督には老巧ジャック・パコ イの家」のリゼット・ランヴアンルを初め、アリ・ポール「ジエニ が常り、フランス映画の大作

助氏南支派證軍命軍

今晩のラチオ

として排答されてゐる







物代理店 株式食肚 家 玉 塵 寧本國 3.54月 大日本純粉會認能趾過亭

一型形料ワナミツの貨信 川柳・都々逸

||募集要項||

るから、食慾をするめ、便通を整へ、遼育を昂め、或は病氣のアミノ酸は少量に然ても、細胞を賦活する獨特の作用があ

⑤またボリタミン中のアミノ酸は或種のホルモンを形成する

のみならず、休内ホルモンの作用を増進する。

に對する抵抗治療力を盛んにする。

☆ どんな優れた樂養强壯作用があるか

要缺くべからざるアミノ酸を完全に

営有する。

がポリタミンであつて、

①身体が衰弱して胃脇の消化力の衰

されて休成分を補ひ、ピタミンBのA

体重を増加する。

、この避妊退歇の新闻名記入のこと 一枚一句の事 作例。『良いおぐし

製 造元 元

大阪市掘上通 東京市本町 大阪市道修町

武田榮養化學株式會融 謎 小 西 新 兵 衛 商 店

小西新兵衛商店武田長兵衞商店

〇江田登賣品

黙髪をお望みなら ワカミヅをノ

一誰方も満足!爽快な清淨殺菌作用 三賓縣者大喜び!強力な毛生促進作用 四美客家も賞用!美愛養毛効果 () 専門家も信頼!醫療的新性能

▲病的抜け毛の ▲頭のカユイナ ▲生え際、眉のうすい の 方

▲ボ へ ゲ の ボ に ▲ボ へ ゲ の ボ に 本部 の ボ に がもっるがに

▲荒婆、赤毛の方 ▲毛生をお望みの方

都借暇の上御髪用できい。

(位) 一卷元五 三国四十 一卷元五 三国四十







田頭腦明快!清新な芳香と使用感

アカミツの性能は、『現代の醫學では是以上を

候問みですから安心して使用でき、脳内ではられない。と定距のある處で効果は削製者が

殆んど蛋白質から成り立つてゐる。



何 故 榮養强壯劑として アミノ酸がよい

力

吾々の身体は血液や筋肉をはじめ毛髪や爪に至るまで

時、或は病氣に概つた場合は一層その刑耗が加はるか そして吾々は間斷なく、この体蛋白を消役して生きて 居るのであつて、殊にはげしく活動するときや、發育

ら、常に多量の蛋白質を掘る必要がある。

しかし食物中の蛋白質は、そのまゝでは決して荣養と

賞 蛋白質はアミノ酸に變じて榮養となる

して役立つものではない。必ず胃腸で段々消化作用を

目体の体蛋白に組み替へるのである。 ミノ酸の中から不可缺の蠍型のアミノ酸を選擇して℃ れて体内の諧器官に配給される。そして二十餘種のア 9けて最後にアミノ酸に分解し、そこで初めて吸收さ

★ 病人の胃膓では蛋白質の消化が不十分

平素以上に蛋白滋養物を構る必要があるに拘はらず、 斑螽物も十分身につかない。 却つて食慾がなく消化吸收力も减退するから、折角の のであるが、病氣に罹つたり、身体が衰弱するときは 完全に消化されてアミノ酸となり、体蛋白を補充する さて吾々が健康な堪合には、日常の食物中の蛋白質が

収し得るやうにした 有要 同脳を勞せずそのまる吸 乳の如き)を一化して、 榮養上重要な蛋白質(牛 要となるのは、からる塩 ノミノ酸の製剤であると として一番合理的なのは 台である。從つて菜義劑 Wはゆる荣養强壯劑の必 **築養の捷徑である** アミノ酸の應用は

4、牛乳蛋白」を、体内で

旨ひ得よう。

ノ酸液を凝厚にし、とれにピタミンBを定量的に添加したの行はれる消化作用と同様の化學的操作によつて消化したアミ 作用と相俟つて榮養を昻 へた場合にも、よく吸收 アン、リジン等人休に重

質 ポリョミンは唯一のアミノ酸製剤である

以上の菜当界談に書いて荣養價に富

の實際効果と相俟つて今日の愛用を 從つてポリタミンは荣養攝壯劑とし

かち得てゐるのである。

て最も學理的であり、そ

小瓶(一國五五銀) 大瓶(四國五〇銀) 大瓶(四國五〇銀)

39(1)167

して手前は左様な結構な衣類は留

日に、命しを下級に押し込め始を

喰ひしばる様な様

理解は東京三五〇一九番

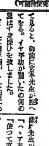
河原商店

あけ、ほの中



西原産婦 〇三五番

外國品等がリ で使いって



様に先生が申上げられました

はやい。機性の類は更に小額が多ら、春の明るい他の下では雰囲が

胸も動くなる位です。 ぐ様にこしけの不安を辿くがいはに、治療がらくに安全にでき、県

信大帝 用使科人婦

本郷は、樹心へはなるんでゆき

(成) ロ ジ よ・ライラー

» Bayera

バイエル薬品合名會社 神戸周郵便私普函一〇七番

心から充つる悦び

リー熱が出た み込んでかほかは暗い。 期となる。 自然々々したりヒスコ **黎政に婦人病が陰**了暗黒面は探 治路が発見くと

ことより家庭が益々えびつになっ

てかりますの

々を送ってをります。これもお。繋)のおかげと歌声いたし rり動もなく月経時に下眼や底の縦みもなく毎日楽しか日 翔啓光日お送り下さいましたお嬰のお顔で此頃では殆ど

衛下(文は自留下)は「猿鬼」 母も大棚よいお母だとなんだくれました。もら一度お手

精力 强 進 削

談多背

强築

いけ 健

(4)

न्

Sap

・るすく强

ンセ五十 入罐術美紺紫

受験の意味

で頭をハツキリさせる事

体位向上,

欠のすな見間に市家をにり

栗さつとう

治院の輝く適力です。 い。節めた夫婦が子を使かるこ 全身の殴りぬるでける

血を柔かにはぐしますし、全身を 限り血のため関連頭指陸軍事





が人病で驚いたという に元組を缺く女性がグッと多く **盗班は念に殖えて何んとはこ** 洪徹は危敵で戦内へ既がられてう 慌れない手も簡単にできる

選客を職業の耐人でトン 安全な、婦人科の新趣で、女性 が果早いのがワセト

子官血の冷却を防いで若やぐ



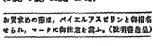








(2萬 6歲 20歲 万瓦)





郎の路てゆる事をお聞きになった

助今、駒かました。すると官本先 出た実物だと云はうものなら、

強て高名の雑母が其方方

一般れながら、使房は高名の者」には れども未だ手削対面を致した事け

り、宅へ随つて 早く使用を召述れて添れ

保。 健"

L

0)

鐵

則。

『ナニ、宮本が御頭にかられ

意外の再會

若 井

槻六郎繪 蘆洲

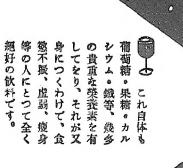
演

時に翻川四、

月經順調である事

白帶下がない事

頭重眩暈知らず肩凝らめ事 下腹痛牽引痛あつてならぬ事 腰が常に温つてゐる事



类指御·士伽學图十六

酒うどぶ・養滋・味美

酒味は適度に舌神經で得たこれの快適な

葡萄から醸し) 食前に召上

を刺戟し酒味は流

して、よく食

消化液の

の分泌を促し

を進めます。又一方 慾を呼び、よく食事

を、よく身につける て、よく喰べたもの

飾きもな

めります。

| 関は神經を尖らせてゐる、 大 支那を中心として世 林に常りこの豫算を以て図

京第三陸軍病院に行幸

是、三十分的同長、大封神

けふ多摩御陵に御親拜の後

100種上十三日同盟 | 郡幌和上に向って藩進した遺跡、松島、村

かくて一兵も批ぜず城前上陸を完せた〇〇城の尹胜も続いて上陸、

臆面もなく自畵自讃 全國民に呼びかく

一世村氏 新州國は関防を分類 陸相 この際相常型の乗力を持しなくなったのか しなくなったのか しなくなったのか で関防を分類しなくなったのとは単一成が必要である技術の選歩に返れている。 いいのは、新州國は関防を分類 に相 この際相常型の乗力を持した。

常準に関する鍵。 死くは河井晩爭以来の歴史を見。 に半核県地的要素とソ帰邦の勢。 い・その他第三国の短形のの原始情勢を一陸相。 有秩序は申すまでもなく | 三田村氏、 新秩序単映のため | 原因をなしたとも伝ふま]

| ないできない。 この意味 力を除くべきだと思ふが如何れれて自ら≦設である。この意味 力を除くべきだと思ふが如何れて自ら≦設である。この意味 力を除くべきだと思ふが如何

三百九十八萬圓に決定

親の事題による斡旋計節補助牧【東京位話】十三日の衆議院胡却斡覚信政備教(二三本中小商工) 北鮮織道曾社新設

茂山鐵鑛の運搬目的に

無修正で通過す







鹽見書記生

99

治生

命

和

於

7 0

前 昭

年

度の 十三年度

約

四

割 業

躍

增續

のは

進 新

契 玄

點

に於て華々

L

1

積を

めまし す等凡 高に

爽

約

鶥

を御

報

吿

申

上げ

ţ

す。

た。 ゆる

左に第五十八回決

Ħ 成

Ø

概

な物 期利益 金

百八十六萬餘國となります。 魏入金を加算するときは總利益金は九卿を舉げました。 之に前記加入者配當智期中合社は純利益金二百四十六萬餘

抬 期 生 建 設 命 は Ø 前 __ 路 途 保 愈 險 K 報 重 國に 大 な 邁 る 進 秋 す K

R 加 入者 更 化不 Ø 御信 斷 轁 Ø 努力 に副 を以て、

はん覺悟であり 九十萬 る と 當

P

祖関の陰保命生 n/x 社會式株險保命生治明 目丁二町金黄崎娯京 店支坡桌

年末 契約 總高 二十億四千五百七十五萬國新 契約 高 三億七千一百十一萬國

査

靂

總 · 賽 在 準 備 会 查 任 準 備 会

四億一千一百四十八五二 千 五 百 二 十 萬 二 十 萬 百 二 十 萬

八萬 萬 萬 国 国 国

産 金金金

再度五相會議

加入者配當準備金 年末配営準備金配 営 繰入 金

ニセ

千 百

= =

÷

+

九

萬萬

回图

【東京電話】政府は十三日の議会

〉其他の操

禮

支利收

排保险金 及 人保险料

二一七 千千千

七九三

百百百百

七五九

十五萬國

)に進撃中

本府物價委員會で決定

大統領兩組合幹部を招致

大國民運動たらしめ

帝國青年の使命は益々重大となれり

聖戰三年、

小學卒業のみの青年は來れ

本會は

諸君の

最

號は發表

江の分子と

の出は慰地でも大数迎へ

世上と

月一日現在

軍國東行道田 監告

I 切手の知識 全

贖手形

店

田 t 源 著刊新 衛門二〇巻二

和明

が明け座談會

文文学出来好言(純情小語 地球を狙ふ者 海野十二 地球を狙ふ者 海野十二 の 花大佛次郎 には小郎 にはいれる にはいな ・談・削と轉じて届は散(数) 一説・では、後鳥羽院(結神) 一説・では、後鳥羽院(結神) 大家・花形ぞろひの評判讀物! 語、名流寸話(紫海波) 子」ちゃん部隊長 が開け

家庭の旗型の田のかたきとといり日本が照り

號六十錢 新湖 社^课







法療服內

其他細菌性、化腺性疾患の治療 炎、膀胱炎 炎、膀胱炎

腺炎、中耳炎、 改塩症、 化廢性 淋疾、丹斑、 疗、 麴、癌、扁桃

を対する特効的異質は母犬報告 関性疾患、丹毒其他化腹性疾患

せらるゝ専門家の文献に群なり

尿路の細菌性疾患に卓効を奏し一、テラポールは凡ゆる化膿性疾患

又飯冒、肺炎等の驇防的處置に

削改必要か、以下カリー教授の所ごはして現れ人である、男の辞事がつた精調を貢酵すべき」必要を力いた報酬を貢酵すべき」必要を力

性の仕事とうへるのは大型な間に、できながで持つてあます。料理が女・では男の方が料理には優れたいのであるが、料理が女・でもに男の方が料理人に優て男である」などがない。

胡椒をよりメリケン粉、とき玉子

パッ粉の雇用をごしてカラリと掲しれてよる

すから、たく一日に切つて、夏、 とたつてるる状態」の成功はない、い題ボに一般づけると魅くなりま 加して米作労加の必要が健康の急い関連に来さら。先づするめをうす。でベルー圏内の米の構築が盆を発 なく、次のやうに色々と興味しく。を傾け今日の成功を覇も得たもの - 國民から多大の数呼を浴べせら

闘する

新化学療法剤

から

變

美しく出來ぬか?從來の粉化粧はなぜ

新裝品出づ! タリンシンの 国策 順 應 の

効果が知られます。 物に感染た寒で成分を良へますから一石二島の時に感染た寒で成分を良へますから一石二島のサーメ以上ですし、間時にないのですサージ・クリーメ以上ですし、間時にないのが知られます。

定假 一图 七十五個 九十日

マナーショリら作用

野談品 定復 七十五 館職策に駆逐したスマートな

クリームを其まる

つけるのは時代後れ!

必ず美しく出来る!料準の力で粉化粧が

アストリンゼンを使ふ!欧米婦人は粉化粧に必ず

丹青心膿症。

カツレツ するめの

でイズ・カリー教授は以前から「音楽」る するめは疑いて召上とばかりで

(金城) 民世帯にて以来ナ

採用されやうとしてゐる

を収容する料理調整を対数した「私のお気さんの方がベンを続くー・ローク大郎は今回男郎生だ」度をも残めて、有くも共に向って

》一家の和合は夫の手料理から、

お料理講座開始

新衛座の損骸数裂にはミス・グラ | のは上手でした| などといる音素 | 式に較べれば二倍乃至三倍の収益

邦人金城大郎氏(神経路人) 本式首代米作を試ぐたところ、他 來ペルー国に行はれて來たパラ タ地方ブエブロ・ピコ 加要を強っことが出來十米個は非 エホ在住の

となりその好成はピペルーの地 方金米作地に日本武首代前附出

男學生にも

あつまり世親の時ですから、直もしないとこれりしかも翻載する風が、ばかり多いのは、心脈のかようだりしかも翻載する風が、ばかり多いのは、とこか盛いしるしで騒狂してよい。之と反演に、

力の居を赤もやんの戦にあている

・ はいるり、眼をまぶしが、いるでかた時に、量に数の数となか、違て33名時が圧縮です ・ 脈、 熱が高いのに腱脈がゆくか、違て3名時が圧縮です ・ 脈、 熱が高いのに腱脈がゆく 立いて3万時は熱が高いから食で「人抵抗力も弱い時は、眩暑や戦水を出いわばなりませんが、但し「病です。その張り方が一原理にしることです。正確に知るにけ物道「跳」なっているのは労働製が内閣 の居を添ちやんの質にあている。あとよい。風部が一般によくれて検索が、「骨削界な方法は、自せ、阪の間から手を入れて検索が子振つてもまった。」と、阪の間から手を入れて検索が子振つてもまった。 腹、 赤らやんのお腹を見るにどのは、動いやうに稀い時です。ヤでつ 生衛。兒高

に睹い部屋に入れ、直に頭を給し一げます、これは、単に刺して得

ればまた鬼のさいた物になりま

まぶしがる時はどこか惡い兆

柔人診して、口角にまでいえて來るのけ、

ところん、に自い小さな壁が出來

衛生に悪い 混砂米

位くのは、動すずらに備す時です。ヤセラ

こんな時に腿に手を置ててみると

り、加りるに欧作権さで従来のこ な家庭から追うことが先供信が為の米を食べ、迎砂米 ん、摘粉の部趾は既に知ら んが、孤言粉はまたどんな しても磨かわばなりませ

> スカボールがは 寒さに入って 夜安眠の出來ない苦しさ……子供源の悩みです。 題の悩みです。 題の悩みです。 汚染せず、庭に水洗出來る無二のリーム化した新潮で少しも衣服を1000年度腐築スカボールをタ 忘れたやうに安眠が取れます。サルベを充分に擦り込んで寝めばき無理に扱きむしらすスカポール 製造・保護・協議の書・大田 製造・保護・協議の書・大田 て強く感するものです。こんなと東筋の痒みも身體の温まるにつれ のむづかりは皆この痒みの爲です 名風。 原京虫腔源其他 慰問袋に入れて 最も喜ばれます 社會式株藥線一第

> > IJ

▲クリンシンの 世界的流行!

急速度垢ヌケに一等の秘法

な

弱 2 ルドK比して二三層は本質用です。 もコールド以上の効果があり、しかく普通コールド以上の効果があり、しかく普通コー 明白タリンシ・タリー人は、湯も水も合数によったがで、一寸すらとんではきとろだけで、毛式の原文でステキリと海綿して、今までのかかな方法で洗顔なるつかよりもチッと可認いたりをディアプラ風の万の死気にもとれくらる良いものはありません。 コールドの作用

栄養クリー会作用

あります。 ありますと、皮膚そのものが北化班には今までに見られない勢しいフゃが 化粧下クリースがいりません。それに、からし たれ化班に最も満した状態になりますから。 化粒下クリームの作用

洗顔クリーム作用

質お湯に入るのです。お別の中でロッとしてゐると過級のため書 で関節の指や形れがゲングン教献に関節されてやますからお郷かい実践作用を無み、一方ではこのタリーよ戦術の激力な難能や財 力が刑分配き、職所の完容成分が皮膚の疑點に吸收されて参考し ▲方法――大浴脈に歌曲タリンシンを配から船に軽くすり込み其際問題が断光部人の間で駆に飛行してみます。 5上る時にキッくしほったタオルでその形れを拭きとります。

3

別人の様に垢ヌケする

新入浴美容法

かうい。母はは誠に明色/ストリンペンといる点類ので成力化粧水を 動物つけますとその魅力なお単心作用で成分化を提出数をおものとし 、 を開放内臓からそうと表現ない。 では、 ですからと か、 に 本の魅力なお単心作用で成分化を提出数をおものさし ですからと かとに、 本の形のを対しては最大版物に振ります。 ですからと かとに下地のタリームともフィーリンゼンを一二回えぜてつけると一層 はい部条が導うれます。 おの批判に丁寧に洗顔な言る事はぜと必要ですが、洗剤後や人俗後尋知の批判に丁寧に洗顔な言る事はぜは帰規をが高み、皮脂酸や片臓が開いて度が大の傾からそノを得した対象になってあまっての他の時間にブダガが明して 人が一部にお照にクリングン・タラームを一寸中けておくと動 品產國純 個用ある薬店は **ZEXIHOS**Z

見知識

が限ん、「収車一番には四十六人

赤ちやんの病氣

手輕な診斷は母の唇で

農民生活を向上

始興郡新方針を樹立

降るぞ黄金の雨

着々進みゆく永登浦の市計工事

案内狀を發送 鐵原高女入學

電力が不足する

頼りない墨湖三陟一帶の情況

機量します 町保神田韓京草 部品類スルア カーミーと東京管 五七一三 大七一三 DA E D

の種に離例の花 抱へ妓の臨終に借金張消し

金融員機師員の上書類、近年・ベイ、十二日の日曜を利用

道で、味に特近の出州産 朝鮮酒

船大工が全財産を寄附

党第一日一回

吸器の異常解説

意

候補地は忠州が有力

忠北トラツク 朝運へ身頭り

雇

尽日泰克

要素を兼ねた

電話商品券電

性言に肝治剤

て抗弱力を強化することである。取り返へすこと、3全身の榮養を高れた組織や器官を恢復し、その機能結核の原因を取り去ること、2弱め結核の原因を取り去ること、2弱め その三大効果 ネオスェーの成分と

分に發揮せしめたものである。 ヨードの特性

女中・たん至皇人用東京が、毎年

、ョードは単規的方面より治療元素と完はれてある。即ち対核協を関し、、東次を単化、高級の根本単規を保 に関りまる。即ち対核協を関し、その形器を配外に に関力を対し、東次の根本単規を信 の制度をはって、全種制なが全域とし、 である。即ちちゃのホルモン活躍を並んにし れてある。即ちちゃのかある」とは、結核治療 を成る。即ちが全域である。これは、結核治療 で関力をつけ、集命力を規模にする。新順代謝 作用を任要にして、全種制なが多症状態し、弱 のれた組織や器官を依接し、報道を設置とし、弱 として、 ないのである。 をはないである。 をはないである。 をはないである。 をはないである。 をはないである。 といる。 ののには、 はないである。 ののには、 はないである。 ののには、 はないである。 ののにないである。 ののには、 はないである。 ののにないである。 ののにないである。 ののにないである。 ののにないである。 ののにないである。

東地 京都報一川別場内接 川町六十石本町一町一位1万川町 川町六十石本町一町一位1万川町 川町六十石本町一町一位1万川町 川町大十石本町一町一大山町一町 一町大十石本町一町一大山町町 一町大山町町町大山町町

タイ ピスト(孔文学成) 中央ダイビスト (現場)第一學第二階 中央ダイビスト (現実)第一學第二階

ま、肝油は免察元者と云はれるピタミン人Dを 教解力を現化し、コードの特性と相似つて結合 が開力を現化し、コードの特性と相似つて結合 が出る。 が発力を現れ、一般を防止するばかりでなく、 がある。 がいまるはなりである。

肝油の特性

薬債 188数 四円三十組

金爾縣店及百貨店にあり

金 融

和商介。信託前。明治斯人口 和商介。信託前。明治斯人口 在本(2)788222 第

特別案內



民的强壯劑

ある所以のものは

①最も合理的なる鐵ブロタルの景を充質を賦活して全身の一般を表示を更新旺盛ならかし、一点を開造血アウトホルモンの使命たる赤血球・血色素を増かし、血流を更新旺盛ならかし、血流を更新旺盛なられる。

絽

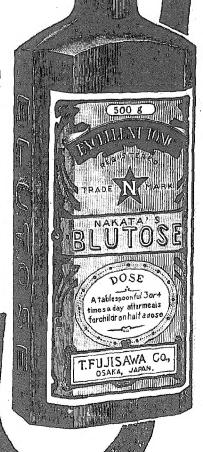
本ナの有效成分を協力せしめ貧血批症 の治療に有效であると共に特に消化器 官の機能を強化し体蛋白の異常分解を 抑制して全身の奏養充質に貢献する 「適應症」 潜化不良・慢性 胃 邸 疾 息 素後衰弱等 (小瓶二・三〇大瓶三・七〇)

皮

可管道画页市图大

町本區標本日市京原

盟補 社血 ブルトーゼ(印味) ÷60



社會式傑 店商吉友澤藝

職事能症等(小瓶二三〇大瓶三・七〇)
場事能症等(小瓶二三〇大瓶三・七〇)
吸收促進に效めり【適應症】駅病能症
吸收促進に效めり【適應症】駅病能症
甲状線肥大症。慢性凝節炎。血管硬化
の特殊

町茂加區和大大粵

町門小西府城頂

B 1407

巧く盗んだ時は

連城にて近

特は犬でもはると言う話があって

けようちゃないか…をと話しかけ

十餘名は九日前果京縣流列車で帝【東京支社理】朝鮮幾別跡、行三

翔、更に第一陸単病院を動間した

※3 地址消除におけるが開催、好間子に乗つて二月分覧上市は除り、更に第一株単純総を動倒した、数度高級車取上或機は昨年末から

雄の氣持ちさ

○ の手で早村に敵が取職した数千斤の煙を押取した、以下共時期へられた第立四六歳の一晩兵毛収文の拡張である。 にわかば切び破、安議・野口周囲が前伐した原果の へにても進業が数许成と合せ子名を突破、三月一日に住安農廠としたが周三百頭、現業支養を数を磨壊した。最近千艘を中心にする中族山殿一巻の経は飛びこの装置廠で二月中 ○ にした外周三百頭、現業支養を数を磨壊した。最近千艘を中心にする中族山殿一巻の経は飛びこの装置廠で二月中 ○ れが岩切断級を農稼は二月四日建坡附近観光に関係網に来た叔子五百名の離の中教六首名を挑戦、二百名を伊藤 ○ わが岩切断級を農稼は二月四日建坡附近観光に関係網に来た叔子五百名の離の中教六首名を挑戦、二百名を伊藤 ○

心上まで占領されたんちや手が出

東京電池 十三日午後一時半海、晩年大佐へのみからの窓間がより年の間があり、中三日午後一時半海、晩年大佐へのみからの窓間がより、千年の一日本一年のより、

半島色も豊かに

獨立美術展蓋明け

親善の軍艦模型

海相からルーマニヤへ

母ミ弟を惨殺

と、権美の女と観け、そしてもつと観け……と京都直襲記むご子五と、権美の女と観け、そしてもつと観け……と京都長記か上げた。 の使命は1. 定郷と揃くてことにかりでせかい、民党共派の直入使命に取り出した。 にはてらるのだ、……と京都長記述了各席書の観されてもこのだ、……と京都上のと、書きら

たどを利用して一戸一戸の戸別的指導によってその徹底を指すること

先づ京畿道警察部汗の動員

● 翻偉人給話 取締り制限

麻雀クラブに

概に並内各學段の見避生進や瞬日と京都近學療験が牛皮節約の層策を京都近學療験が牛皮節約の層策

牛皮にお別れ、先づ新入生から

福昭縣

校

《聖秀養職員》、京城 行所 常 前 潜 楼 飞船棚 三月正六日 一排 用 计二日

本 | マルナ語に、こはらびに | 一大の東南に出入りする者の単本 | 一大の東京に出入りする者の原理なども幸福 | 世代による世代の観点と | 日本の一大の主義を出した・ショル・ボー | 大の東京 | 大の主義 | 大の主





技術

慕

集

アリガト

大阪市 総本 韓四

旋仕電

TIT

各皆于名

脊盤上 格丁丁

(く老輪を提行て軽音報機の窓に発車の生物質標を日本路に再現で 神戸にも、鬼臓に食師する

、 資格 内岬人ニーン、当連な年後と注、 行遇 月収音師以上、行進度年齢の程度に よを他に第七三緒単位の工度に よを他に第七三緒単位的工程度に よを他に第七三緒単位的工程度に よを他に第七三緒単位的工程度に ない、行進度にある。 という。 といる。 という。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 という。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 といる

大院を受け、小村英三 大院を受験がある。 大院を受験がある。 大院を表現して表院に 大院を表現している。 大院を表現している。 大院を表現している。 大院を表現している。 大学を表現している。 大学を表現る 大学を表現る

「騒に基き第一様勇士の生活を発展争の従軍艦家として活躍した

映畵で紹介 京城府の姿を

滿洲住友金屬工業珠會社滿洲國鞍山市與鐵工場地區

京城新生會に京城新生會に 京城新生會に 京城新生會に 1912後の新生他最初のことは

第十二十日迄に左記へは原式では単年盛代を 無付いるにで通知す、尚採用者に付赴任盛代を 無付いるにで通知する。第一十日次に左記へは原式では、第一十日次に左記へは原式では、第一十日次に左記へは原式では、第一十日次に左記へは原式では、第一十日次に左記へは、第一十日次に左記へは、第一十日次に左記へは、第一十日次に左記へは、第二十日のは、第二十日のは、第二十日のは、第二十日のは、第二十日のは、<

二、〇〇(各税共)二、〇〇(指定席)三、〇

は、自らユニーのないとなり、 友邦 満洲國のは、自らユニーのないが、 半島に於て、 類く行意 見なかつて本格的シンフオーニーの 消灰を 見なかつて本格的シンフオーニーの 消灰を 見なかってから 半島に於て、 東邦 満洲國のは、自らユニーのないが、 大邦 満洲國の

既指物の意識は上述の防夫親養に加へて、その藝術的地

「反共ロシア人会士館名によって組織されてゐる前交際語

個することとしたのであります。したに 民館で反共、鮮蘭一體の大演奏會を主 民館で反共、鮮蘭一體の大演奏會を主 天前、本計は特に防武、半島、鮮蘭一如に 大京、本計は特に防武、半島、鮮蘭一如に 大京、本計は特に防武、半島、鮮蘭一如に 大京、本計は特に防武、半島、鮮蘭一如に

「職業會を皮切りに終一ケ月半内地に河田、各主型都市で防バイン交替管制(集階は、表る九日より元日間帯都に終けるよいン交替管制(集階は、表る九日より元日間帯都に終ける中の地域と横浜軍の候談で来朝中の日流防共戦 静静海使前へ

八日日勝貫

大阪大場

同級が人會「内域域」と共同主催、客へ等託した

日赤看護婦卒業式

なけれる時期である。 既は「三人」(東京電話)日本赤十字町が終れ、一次十五版の多数によったので近く 護婦率第六は丁三日午前十時から、既は「三人」(東京電話)日本赤十字町が終れ、「東京電話)日本赤十字町が終れ

+

それ以来口惜しくて

ない、泥棉にしても人の整つたもり私達も泥槨ですつてを飛んでも

遇した場合は徹底的に撃滅目的を

機 **.** 使端屑熔 接 再生作 大電式特許HBL-F型フラツシュパツト熔接機使用

使 用 闆

框 括

空

② 朝鮮金屬工業株式會社

杂



銷使用蜡屑買入れ

ン・パイプ・丸像器其他協物

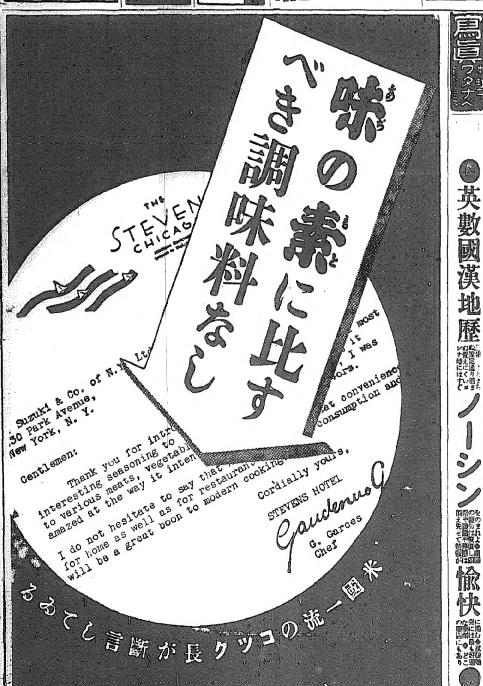
府熔接消負

4 0 新





上手疾風の寄せ! 觀戰記愛飯塚脚一 器(段称な の・三〇・二へス、解魚蚵笠値 の・三〇・二へス、解魚蚵笠値 阪谷 奇 「様けないちゃないのこ 時になって、決心したって過くは 畫の部 朝の部 大・〇〇(東)物語《日の丸とこ る子の父兄に 十五日(水) あすのきょもの 報見本設行を取りませた。 一浜 速製 楽株 式會 社会を発生を図上本町八十日 京城府黄金町六ノ二九 問袋に是非! 三釦





て、外

部

生

成

3 か

콼 九

133 ļ._

 B_2

發 >

育

期 は

0 發 6 3 ===

幼 育 攝

兒 促 HY ځ

[= 進 ps

は 性 な H

必 榮 け 來

耍 養

7 کے ば Ą.

\$ 呼 IJ N

建用即省內官

店 商 木 鈴 社会式株 錦卉素の味

ば IJ か

肚俞式採藥製汞藥

りも氏店業各 are ti

函五

十錢

京本部長左記本部へ 西原区は英語で 大一〇ヘラブ本部 の 自 リウマチャ の 自 リウマチャ